

## 2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
120132034	キャリアデザイン講座	丹羽誠次郎		専門	2	選択	3後期

## 科目の概要

この科目は大学卒業後の自分の方向性を明らかにし、目標の実現に向けて進むために設定されている。授業では、社会で活躍するための心構えを養うとともに、自身の適性にあった職業選択を目指す。また、履歴書・エントリーシートの作成の指導や、筆記試験対策、面接対策、ビジネスマナーのレクチャーなど、目標実現に欠かせない知識・技術を身につけることも目的としている。「常に自己研鑽に取り組み、自らの可能性を高めて社会に貢献」する自立した社会人となるために必要な科目内容となっている。

学修内容	到達目標
① 就職活動のため何が必要かを理解する。 ② 自己分析を行い、自身の適性を理解する。 ③ 就職活動に必要な対策を行う。	① 就職活動の準備をしっかりとすることができる。 ② 自己分析により自分の長所、短所を知り、欠点を克服する事ができる。 ③ 就職活動に向けての対策ができる。

## 学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

## 学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	就職活動に前向きに取り組むことができる。
	働きかけ力	
	実行力	自分の将来のビジョン、目標を達成するために常に努力し続けることができる。
考え抜く力	課題発見力	自己評価・他己評価やグループワークを通して、自分の長所、短所を見出すことができる。
	計画力	
	創造力	卒業後の自分の生活や仕事のビジョンを明確に描き出すことができる。
チームで働く力	発信力	グループワークや講義の質疑応答の際に自分の意見をはっきりと伝えることができる。
	傾聴力	家族、友人、教員などいろんな立場の人からの自分に対する評価を受け止めることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	受講中のマナー、提出物の条件や期限など、授業に関するルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

就職指導委員会が発行する「就職の手引き」をテキストとして用いる。  
 そのほか、必要に応じて資料を配布する。資料はgoogle classroomにて提示する。

## 他科目との関連、資格との関連

2年後期の「インターンシップ論」、3年前期の「インターンシップ」も受講して、実際の現場での企業体験をおこなっておくことが望ましい。

学修上の助言	受講生とのルール
就職活動の準備は入学時から着実に進められているはずですが。この「キャリアデザイン講座」の内容はこれまで就職ガイダンスなどで身に付けたことの復習も含まれるかもしれませんが、就職活動本番に臨む最終確認の意味も含め、しっかりと受講してください。	就職活動でアピールする自分は、その時だけの特別な自分ではなく、これまでの積み重ねが作り上げた、いつもの、本当のあなたです。「就職試験の本番さえ頑張れば」という考えは、通用しません。ですから、この授業に（そしてそのほかのすべての授業にも）本気で臨んでください。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	0	①			
			②			
			③			
	小テスト	10	①			筆記試験対策の模擬試験の結果を小テストとして扱う。
			②			
			③	✓		
	レポート	60	①	✓		授業毎に課されるレポート課題の内容を評価する。
			②	✓		
③			✓			
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓	模擬面接、グループディスカッションの取り組みを中心に、グループワークに対する参加状況を評価する。	
			②	✓		
			③	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	【主体性】就職活動に前向きに取り組むことができる。 【実行力】自分の将来のビジョン、目標を達成するために常に努力し続けることができる。 【課題発見力】自己評価・他己評価やグループワークを通して、自分の長所、短所を見出すことができる。 【創造力】卒業後の自分の生活や仕事のビジョンを明確に描き出すことができる。 【発信力】グループワークや講義の質疑応答の際に自分の意見をはっきりと伝えることができる。 【傾聴力】家族、友人、教員などいろんな立場の人からの自分に対する評価を受け止めることができる。 【規律性】受講中のマナー、提出物の条件や期限など、授業に関するルールを守ることができる。	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
・レポート課題がすべて条件を満たして提出されており、そこに自身の気づきが多分に含まれている。 ・模擬面接、グループディスカッションに積極的に取り組んでいるだけでなく、他の受講生によい影響を与えている。 ※上記2点について特に優れていると判断された場合にS評価とする。	・レポート課題がすべて条件を満たして提出されている。 ・模擬面接、グループディスカッションに積極的に取り組んでいる。 以上の条件が満たされた場合にB評価とする。 C評価の基準は授業計画「到達レベルC(可)の標準」に準ずる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	どうして働くのか 自己分析・他己分析	講義 演習	就職環境の現状が理解できる。	(予習) シラバスを読んで授業概要を理解しておく。 (復習) 友人以外の家族や教員などに協力してもらい他己分析を深める。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
2	適性検査	模擬試験	適性検査が受検できる。	(予習) 適性検査の種類や対策について調べる。 (復習) 検査の結果から自己の適性を客観的に見直し、進路決定の参考にする。	180	主体性 実行力 規律性
3	企業が求める人材について	講義 グループディスカッション	企業の求める人材を知り、自分に足りないことを理解できる。	(予習) 就職活動に臨もうとしている自分に企業が何を求めているか考えておく。 (復習) 現時点の自分に何が不足しているかを整理する。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
4	職種と業種	講義 グループディスカッション	職種と業種の違いが理解できる。	(予習) 自分の関心がある職種、業種の情報を集める。 (復習) 自分の関心がある職種、業種の情報をさらに集める。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
5	業界研究 デザイン(情報・空間)の分野から	講義 グループディスカッション	業界を理解する。自分の適性を考える。	(予習) デザイン(情報・空間)分野の業種や企業の情報を集める。 (復習) デザイン(情報・空間)分野のさらにいろいろな業種や企業の情報を集める。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
6	業界研究 食品開発・マネジメントの分野から	講義 グループディスカッション	業界を理解する。自分の適性を考える。	(予習) 食品開発・マネジメント分野の業種や企業の情報を集める。 (復習) 食品開発・マネジメント分野のさらにいろいろな業種や企業の情報を集める。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
7	業界研究 地域活性の分野から	講義 グループディスカッション	業界を理解する。自分の適性を考える。	(予習) 地域活性分野の業種や企業の情報を集める。 (復習) 地域活性分野のさらにいろいろな業種や企業の情報を集める。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
8	文章の書き方講座 自分の考えを的確に伝える文章の書き方を知る。	講義 演習	課題の小論文が作成できる。	(予習) 事前に配布された資料を読んでおく。 (復習) 授業時間内に完了できなかった課題を完了させる。	180	主体性 実行力 創造力 発信力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	卒業生、内定者による就職ガイダンス	レクチャー	先輩たちの就職活動、仕事への取組みを、自分の就職活動の参考にできる。	(予習)先輩たちへの質問を考える。 (復習)自分の目標とする業種・職種で活躍している先輩のところへOB訪問に行く。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
10	人生におけるマネープランについて知る。	講義 グループディスカッション	自分のマネープランを立てることができる。	(予習)事前に配布された資料を読んでおく。 (復習)授業時間内に完了できなかった課題を完了させる。	180	主体性 実行力 創造力 規律性
11	筆記試験対策講座 模擬試験を受験する。	模擬試験	模擬試験を受験する。	(予習)過去問を解いてみる。 (復習)解答できなかった問題に再挑戦し、苦手分野を克服する。	180	主体性 実行力 規律性
12	面接講座1 採用試験の面接で担当者が求めていることを知る。	講義 演習	面接試験の目的と注意すべき事項が理解できる。	(予習)採用面接とは何かを確認しておく。 (復習)参加してみての反省点をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	面接講座2 模擬面接から、自己の課題を知る。	演習	模擬面接に参加できる。	(予習)再度、模擬面接に臨む際の課題を確認しておく。 (復習)授業時間外でも友人同士で面接練習をおこなう。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	グループワーク実践1 採用試験におけるグループディスカッションの目的を知る。 数人のグループでグループディスカッションを行う。	講義 演習	グループディスカッションの目的と注意すべき事項が理解できる。	(予習)グループディスカッションとは何かを確認しておく。 (復習)模擬グループディスカッションに参加してみての反省点をまとめる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	グループワーク実践2 前回の反省点を修正し、数人のグループでグループディスカッションを行う。	演習	グループディスカッションに参加できる。	(予習)再度、模擬グループディスカッションに臨む際の課題を確認しておく。 (復習)科目の振り返りをおこない、就職活動をスタートさせる。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力